

★<クレアール> 5月22日実施 FP3級実技本試験 (FP協会) 講評★

5月22日の試験を受けられた受験生の皆様お疲れ様でした。

試験はいかがでしたか。

今回の実技試験についての講評と難易度です。

説明の中で記載している記号の意味は以下の通りです。

○・・・難易度 やや易しい (正答率が高いと予想され得点したい問題)

△・・・難易度 普通

×・・・難易度 やや難しい (正答率が低いと予想される問題)

問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
正解	2	3	3	3	3	2	3	3	1	3
難易度	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○
問	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
正解	1	1	1	3	1	3	2	2	2	3
難易度	△	○	△	○	○	○	△	○	○	△

●総評

(1)関連業法の順守、(2)キャッシュフロー表、(5)預金保険制度、(7)定期借地権、(14)贈与税の配偶者控除、(16)バランスシート、(18)地震保険は基本的な問題で、テキストの内容がしっかり理解できていれば、正解を出すことができた問題ではないでしょうか。

また、(11)減価償却費や(12)退職所得控除額はその計算方法が<参考>資料として記載されていますので、時間があれば正解を出すことも可能でしょう。

なお、難易度○の問題を8割、△の問題を5割正解できれば十分合格基準点に達します。

FP協会の実技試験は(2)キャッシュフロー表や(16)バランスシートなどパターンが決まっている問題がありますので、考え方をFP講座で押さえて過去問題を繰り返すことで、合格できる力がつきます。

以上